

令和4年度 第1回 中国四国防衛局入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和4年7月5日 広島合同庁舎4号館5階中国四国防衛局会議室
委員	伊藤 博文 (委員長/税理士) 谷村 吉弘 (委員長代理/客員研究員) 田邊 尚 (弁護士) 上河内 正和 (不動産鑑定士) 上寺 哲也 (高専准教授)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
審議対象件数	中国四国防衛局管内の海上自衛隊 12,509件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数	6件	(審議概要) 入札の状況について
一般競争	4件	
公募型指名競争	0件	
企画競争	0件	
随意契約	2件	

	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	<p>○一般競争（1者応札） [細断機、紙用、中型、外4件]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1社応札で落札率が100%になっている。1社応札になった理由、高落札率になった理由を説明してほしい。</li> <li>・取扱える業者も多いと考えるが、1回目は10者くらいあるのに2回目は、当該業者のみとなったのはなぜか。辞退の理由を聞いているか。</li> </ul> <p>[電気の需給]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1社応募で落札率が99.7%とほぼ100%の落札率となっている。その理由を説明してほしい。</li> </ul>	<p>本件は、令和3年7月28日に一般競争入札を実施、10社が応募したが落札者がなく再度公告にて令和3年8月6日に入札を実施した結果、前回入札で1番札の業者1社のみ参加したものである。</p> <p>高落札率になった理由は、再度入札の予定価格算定に際し、前回入札の2回目1番札の額を採用した結果、入札価格と一致し高落札となったものである。</p> <p>再度公告を実施するも不調、1回目不調の入札金額を聞いて、2回目を見合わせたものとする。</p> <p>本件は、防衛省の方針で、再エネ比が高い電力の調達を追求するよう指示があり、再生可能エネルギー比率を100%とし、不調の</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○一般競争（複数者応札） 〔（冷）バンズ外349件〕</p> <p>・落札率が100%を超えるものが散見される。売買で100%を超える落札率が発生するのはどうということか、以下の案件に基づいて説明してほしい。審議対象期間中29件の発注があり、うち8件が103.23%で100%を超えている。100%を超えている理由、入札が成立している理由を説明してほしい。また、100%を超えている8件は、いずれも件名が「（冷）バンズ外349件」（他の21件は（冷）バンズ外347件や（冷）バンズ354件で、落札率はすべて100%を下回っている）、落札率も8件とも103.23%と一致している。その理由はどのようなことが考えられるのか。</p> <p>・誤解を招きそうなので、外に出す資料は、表現方法を変えたほうが良いかと思えます。</p>	<p>場合は、50%以上、30%以上、比率に係る条件は付さないで調達するように方針が示されていた。また、不調の都度、入札公告をしていては、公告期間が十分にとれないとの判断から、100%、50%以上、30%以上、0%を一度に公告した。</p> <p>令和3年1月27日に1回目の入札（再エネ比率100%）を競争参加3社で実施、いずれも不調となった。令和3年2月3日に再度入札（50%以上）し、1社が応札し、同価で落札となったため、高落札価格となったものである。</p> <p>落札率が100%を超えている理由は、事前提出データにおける当該比率が「支払い金額／契約金額」により算出されていることによるものであり、あくまでも単価契約ですので、予定数量として、契約時の予想数量を超えた発注によって支払金額が超過したためである。</p> <p>なお、「（冷）バンズ外349件」について再度確認した結果、いずれの品目も予定価格の範囲内の単価で落札している。</p> <p>資料作成については、再度精査し齟齬のないよう表現方法を改める。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p><b>[電気の需給]</b></p> <p>・呉地方総監部が発注した電気の需給は審議対象期間中に9件あり、すべて落札率が100%を超え（109.47%～188.15%）、落札者についても応札社が2ないし3社であるにもかかわらず、同一の業者が落札している。その理由を説明してほしい。</p> <p><b>○随意契約</b> <b>[麻疹風疹混合ワクチン外2件]</b></p> <p>・2社応札で落札率が145.88%になっている。契約に至る経緯等を落札率が100%を超えていることを中心に説明してほしい。</p> <p><b>○随意契約</b> <b>[電気料]</b></p> <p>・2社応札で落札率が100%になっている。随意契約に至る経緯等及び高落札率となった理由を説明してほしい。</p>	<p>落札率が100%を超えている理由は、事前提出データにおける当該比率が「支払い金額／契約金額」により算出されていることによるものであるとともに契約時の予定数量を超えた電力並びに「燃料等調整額」及び「再エネ発電促進賦課金」の加算によって支払金額が超過したためである。同一業者の落札理由は、競争の結果なので、それ以上は不明である。また、資料作成については、再度精査し齟齬のないよう表現方法を改める。</p> <p>落札率が100%を超えている理由は、事前提出データにおける当該比率が「支払い金額／契約金額」により算出されていることによるものであり、契約時の予量数量を超えた発注によって支払金額が超過したためである。なお、再度確認した結果、いずれの品目も予定価格の範囲内の単価で落札している。</p> <p>本件は、少額随契により1回目見積合わせで不調（2社応札）となったため、2回目見積合わせを1回目と同じ2社で実施した結果、1回目1番札の入札業者に見積決定となったものである。高落札率になった理由は、再度入札の予定価格算定に際し、前回入札1番札の応札価格を採用した結果、入札価格と一致し高落札となったものである。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0 件	(審議概要) なし。
談合情報	0 件	
点検結果疑義	0 件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等	なし。	なし。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	

3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数	0 件	(備考)	
一般競争		0 件	なし。	
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件名	契約方式	内容等
	意見・質問	回答		
委員からの意見・質問、それに対する回答等	なし。			
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。			